

だいごう  
第73号

れいわねんがつたち はっこう  
令和3年4月1日 発行  
がっぱっこうねんかい  
(1・4・7・10月発行/年4回)

ちいすうふあ  
七色花



はっこうしゃ  
【発行者】

ちゅうごく しこくちゅうごくきこくしゃしえん こうりゅう  
中国・四国中国帰国者支援・交流センター

しゃかいふくしほうじん ひろしまけんしゃかいふくしきょうぎかい  
社会福祉法人 広島県社会福祉協議会

ひろしましみなみくひじやまほんまち  
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2

TEL 082-250-0210

FAX 082-254-2464

E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

ちゅうごく きこくしゃ しえんしゃけんしゅうかい  
中国帰国者支援者研修会



中国帰国者支援者研修会

がつよつか きんとう  
12月4日(金)当センターにおいて  
ちゅうごく しこく ちゅうごくきこくしゃしえんしゃ  
中国・四国ブロックの中国帰国者支援者  
けんしゅうかい かいさい  
研修会を開催しました。今年度は新型コロナ  
かんせんよぼう しゅくしゅう  
ウイルス感染予防のため、プログラムを縮小  
いりょうつうやくけんしゅう  
し、医療通訳研修のみを実施しました。

マスクやフェイスシールド等を着用し  
てのロールプレイは少々不便でしたが、  
しんさつしつ つうやく そうてい ばめん  
診察室での通訳を想定し、さまざまな場面  
れんしゅう  
練習ができました。

こんかい まな ちいき も かえい  
今回の学びをぜひ、地域に持ち帰り活か  
していただきたいと思います。



12月4日(周五)举办了中国・四  
国地区的中国帰国者支援者研修会。为降  
低新冠病毒的传播机率,精简了研修会原  
定内容,只举办了医疗翻译讲座。

所有参加者佩戴口罩和透明面罩,虽  
然多少有些不方便,但幸得大家配合,模  
拟诊察室内可能发生各种状况进行了  
医疗翻译的练习,得以顺利完成。

希望在这次讲座中的所学可以让支  
援者在各自的岗位上可以得到更好的发  
挥。

じせだい けいしゅう  
次世代への継承



向下一代传承历史

がつたちすい ひろしましな いしょうがっこう こく  
1月13日(水)広島市内の小学校で国  
さいりかいがくしゅう いっかん ねんせい たい  
際理解学習の一環として、6年生を対  
しょう ちゅうごくきこくしゃ  
象に中国帰国者について知ってもら  
うため、ちゅうごくざんりゅう こじほんにん いっしょ  
中国残留孤児本人と一緒に  
しょうがっこう ほうもん  
小学校を訪問しました。

なぜ孤児になってしまったのか、中国  
きこくしゃ  
帰国者とはどんな人たちかなど、歴史的  
はいけい まな ちゅうごくざんりゅう こじほんにん  
背景を学んだあと、中国残留孤児本人  
による語り部を行いました。真剣な  
ようす みみ かたむ じどう すがた いんしょうてき  
様子で耳を傾ける児童の姿が印象的  
でした。

がついつか きん おな しょうがっこう ねんせい  
3月5日(金)には同じ小学校の5年生  
たいしょう ちゅうごくむす しょうかい いっしょ  
を対象に、中国結びを紹介し一緒に  
せいさく れいねん ちゅうごくきこくしゃ こ  
制作しました。例年は中国帰国者が子  
ちゅうごくむす おし  
どもたちに中国結びを教えながら、  
こうりゅう ことし かんせん  
交流していますが、今年はコロナ感染  
よぼう しょくいん ほうもん  
予防のため、職員のみが訪問しました。



1月13日(周三)做为小学国际  
理解学习的一个环节,中国残留孤儿本  
人和工作人员一起访问了广岛市内的  
小学,向六年级学生介绍有关于中国归  
国者的知识。

在认真地学习了中国归国者的概  
念,以及如何让成为遗孤等历史背景  
后,由中国残留遗孤本人讲述了自己的  
经历。孩子们聚精会神地聆听的态度,  
给我们留下了很深的印象。

3月5日(周五)以同所小学5年  
级学生为对象,举办了中国结体验活  
动。每年这个活动都是请中国帰国者  
为老师,一边交流一边手把手地教孩  
子们怎样编制中国结。今年为了降  
低新冠病毒传染机率,这次只有中心  
工作人员参加了这次学校活动。

# ひろしまこうようきょうしつ 広島高陽教室

2月18日(木) コロナで自粛となっていた高陽教室を2か月ぶりに開催しました。地域包括支援センターにご協力いただき、簡単な日本語を使った楽しい脳トレを実施しました。

今回、この教室に新たに2人の留学生支援者が参加してくださり、帰国者のサポートをしながら、交流しました。

最後にコロナウィルス感染予防のため、改めてマスク着用や手洗いについて注意を呼びかけました。



# 広島高陽教室

2月18日(周四) 自从居家隔离疫情之后, 时隔两个月再次举办了高阳教室。本次教室得到了地区包括支援中心的鼎力协助, 使用简单的日语进行了健脑游戏。

另外, 这次教室还迎来了两位留学生支援者, 游戏中一边交流, 一边为归国者做了很好的引导。

疫情防控还不能掉以轻心, 教室结束后再次提醒大家外出时佩戴口罩, 勤洗手。

## たのしいレクリエーション紹介



## 介绍一项愉快的康娱运动

センターの出前教室「広島高陽教室」では、いろいろな運動やレクリエーションを行っています。今回はその中から「ポッチャ」を紹介し、ポッチャは子どもからお年寄りまで、手軽に楽しめ、パラリンピックの正式競技にもなっているスポーツです。

コロナ禍の運動不足を解消し、元気に過ごしましょう!

赤チームと青チームのチーム対抗でやります。

红队和蓝队的对抗赛。



在中心主办的移动教室【広島高陽教室】中做过很多种活动和康娱运动。今天向大家介绍一项【硬地滚球】运动。硬地滚球不受年龄限制, 无论是小孩儿还是老人都可以参与。目前硬地滚球已被正式列为残奥会竞技项目。

消除居家隔离导致的运动不足, 健健康康过好每一天!

目標となる白いボールに赤と青のチームがボールを投げて、どちらが白いボールに近づけられるかを競うゲームです。先行は赤、後攻は青のボールをそれぞれ6球ずつ投げます。

红队和蓝队按顺序投球, 以接近白色目标球越近的队伍为胜。红队先发, 红队与蓝队交替投掷各6球。



1.最初に先行の赤チームが目標となる白ボールを投げて、それを目標に続けて赤ボールを投げます。次に後攻の青チームが青ボールを投げます

2.青が赤よりも白ボールに近い場合は赤チームに交代、遠い場合は赤よりも白ボールに近くなるまで青チームが続けて投げます。相手よりも白ボールに近づかないと交代できません。

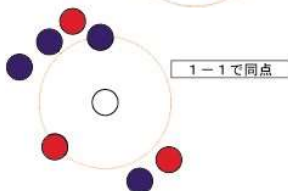
3.最終的に両チームが持ち球6個を全部投げ終わった時点で、白ボールに近いボールのチームが勝ちとなります。



1. 先発の紅隊首先投擲白色目標球, 然後以白色目標球為目標投擲紅色球。再由藍隊投擲藍色球。

2. 藍色球比紅色球更靠近目標球時, 下一輪由紅隊投擲。比紅隊更遠時, 藍隊繼續投擲。直到比對手更接近目標球, 交換到對手投擲。

3. 直至兩隊雙方把6球全部投擲後, 與目標球最近的隊伍獲勝。



# 語りかけボランティアの活動



# 交谈志愿者活动

中国帰国者の高齢化に伴い、介護サービスを  
利用する人が増えてきました。しかし…

- 言葉の問題などから、要望がうまく伝えられない
  - 職員等とのコミュニケーションが取りにくく孤立しがち
  - 歌などの活動になじめず、孤独を感じやすい
- といった不安や悩みを抱えている人が少なくありません。  
そうした中国帰国者の不安や悩みを解消し、安心して  
介護サービスが利用できるよう、センターでは  
「語りかけボランティア事業」を実施しています。

この事業は、ボランティアを希望する人が当センターの実施する語りかけボランティア研修を事前に受講し、その後、センターの介護支援コーディネーターが語りかけボランティアとして登録された活動希望者と利用希望者、そして事業所との間で訪問の調整を行い、派遣しています。

- 事業所等に語りかけボランティアが訪問し、中国帰国者の話し相手となったり、レクリエーションに付き添ったりします
  - 介護事業所の職員さんや他の利用者さんとの意思疎通のお手伝いをします
  - 訪問介護サービスを受けている帰国者の自宅をヘルパーがおられる時間帯に訪問し、語りかけを行います
- 現在、中国・四国ブロック内では、5県49人の語りかけボランティアの登録があり、語りかけボランティアの訪問利用者は31人となっています。
- 語りかけボランティア活動に興味のある方や語りかけボランティアの訪問を希望する方はセンターまでお問合せください。



日常生活や体調に関することなど利用者の話し相手になります  
做申请者的聊天对象，倾听申请者对生活琐事，身体状况等的倾诉。

伴随着中国归国者的高龄化，利用介护服务的人越来越多了，但是…

- 由于语言等原因不能正确传达自己的意愿
- 与设施工作人员等交流困难，容易孤立
- 不能很好的融入唱歌等集体活动当中，容易感觉孤独很多人都有像这样的不安和烦恼。

为了消除中国归国者这样的不安和烦恼，可以放心利用介护服务，中心开展实施了【交谈志愿者派遣事业】。

此项派遣事业的志愿者，事前要参加本中心举办的交谈志愿者研修，然后由中心的介护支援调配员为登录的交谈志愿者和利用者，还有介护设施三者的时间进行调配，然后安排访问派遣工作。

- 交谈志愿者访问介护设施，与中国归国者会话交谈，一起参加设施举办的康娱活动
- 在归国者与介护设施的工作人员或其他利用者之间的交流遇到困难时提供帮助
- 与家庭护理员同一时间访问利用家庭访问介护服务的归国者的家中，开展交谈志愿者活动

现在，在管辖范围内的中国四国地区内，已有5县49人做为交谈志愿者在本中心正式登录，利用者也多达31人。

中心还在继续征集交谈志愿者，如果对此项有意义的志愿活动有兴趣的人请于本中心联系。

「語りかけボランティア」募集！

介護サービスを利用する中国帰国者とお話しませんか？

【利用回数と時間】  
毎月1回～2回  
30分～1時間程度  
【費用】無料

【利用回数と時間】  
毎月1～2回  
毎回30分～1小时左右

【費用】無料

【内容】  
○陪您一起参加介护事务所举办的保健游戏等活动。  
○不能作护理人员为您提供护理服务。  
※あくまで個人利用。

TEL: 082-258-0210 FAX: 082-258-2464

# 4月～6月の予定



# 4月～6月的预定

5月未定	相談説明会	〔広島県〕	5月待定	咨询说明会	〔広島県〕
5月20日	広島高陽教室	〔広島県〕	5月20日	広島高阳教室	〔広島県〕
6月未定	社会見学交流会・移動相談説明会	〔徳島県〕	6月待定	社会观摩交流会・移动咨询说明会	〔徳島県〕
6月未定	企業見学交流会・移動相談説明会	〔香川県〕	6月待定	企业观摩交流会・移动咨询说明会	〔香川県〕
6月17日	広島高陽教室	〔広島県〕	6月17日	広島高阳教室	〔広島県〕
6月未定	中国残留日本人の体験を聞く会	〔広島県〕	6月待定	遗华日本人经历听讲座	〔広島県〕

## お知らせください！



みなさんのご家族やご友人で「七色花」などセンターからのお知らせが必要な人はセンターまでご連絡ください。あわせて住所が変わった場合もお知らせください。☎ 082-250-0210

如果您的家人和朋友中，有意愿接收由中心邮寄的各种通知及七色花等刊物的人，请联系我们。另外住址等信息变更时也请通知我们。

☎ 082-250-0210

## 投稿・写真募集

あなたも「七色花」に記事や写真を載せてみませんか？原稿の場合は400字以内でお願いします。写真の場合は短い説明文を付けてください。

なお、紙面の都合により、掲載されない場合がありますので、ご了承ください。みなさまからの投稿・写真をお待ちしています。

## 征集投稿・照片

您不希望把自己的文章或是旅游、生活小趣的照片登载在「七色花」上吗？文章原稿字数在300字以内。照片投稿需附上简短说明。

此外，由于版面大小的限制，如有不能登载的情况，敬请见谅！我们期待您积极踊跃的投稿和照片！

## 編集後記



2011年3月11日…戦後最大の自然災害である東日本大震災から10年が経ちました。報道で一番こころに残ったのが、ある女子高生が当時、転校した学校でいろいろなじめに遭っていたということです。新しい消しゴムを持って行くと「賠償金がたくさん入ったからお金持ちだね。」と言われたことを涙ながらに訴えていました。

誰が被害者になるかわからない自然災害。本当の優しさとは何かを自問自答しながら、人に優しく、いつも笑顔でをモットーに!!今年も頑張ります。(谷本)

## 编辑后记

2011年3月11日…距离日本战后最大的自然灾害东日本大震灾过去已经10年了。记忆中最深刻的一段报道是有个一女子高中生对着镜头的哭诉，那时灾后她刚刚转到一个新的学校，在那里她遭受了校内暴力。带一块新橡皮上学都会被冷嘲热讽“得了那么多赔偿金，超有钱呢”。

没有人会预知谁会成为自然灾害的受害者。我们扪心自问，什么才是真正的关爱。和颜善行，以礼待人，以此谨言律己，2021继续向阳而生！

(谷本)